



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8291 URL <https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 信也  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	105,394	5.4	2,481	△10.8	2,030	△14.7	1,132	△35.3
29年3月期第3四半期	100,036	△2.0	2,782	16.0	2,381	23.8	1,751	37.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,828百万円(△6.2%) 29年3月期第3四半期 1,949百万円(97.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	17.08	—
29年3月期第3四半期	26.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	82,501	38,933	45.7
29年3月期	84,293	37,648	43.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 37,704百万円 29年3月期 36,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	0.3	5,100	1.4	4,600	2.8	3,300	△17.3	49.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	66,635,063株	29年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	315,975株	29年3月期	389,399株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	66,288,248株	29年3月期3Q	66,274,676株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における全国の新車販売台数は、前年同四半期比4.5%増（登録車1.4%増・軽自動車10.5%増）となりました。

当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数につきましては、同2.1%増（登録車1.0%増・軽自動車7.3%増）となっております。

当社グループの新車販売につきましては、直近の当第3四半期連結会計期間（10月～12月）において、日産自動車グループの車両製造工場での完成検査工程における不備に伴う車両の製造・出荷停止の影響により、受注台数はほぼ前年並みで推移したものの、一時的に登録ができない状況にありました。これにより10月～12月の販売台数は減少いたしました。上半期が販売台数増で推移していたことにより、4月からの累計では20,788台（前年同四半期比1,476台増、7.6%増）となっております。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は105,394百万円（前年同四半期比5,358百万円増、5.4%増）、営業利益は2,481百万円（前年同四半期比300百万円減、10.8%減）、経常利益は2,030百万円（前年同四半期比350百万円減、14.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,132百万円（前年同四半期比619百万円減、35.3%減）となりました。

完成検査工程における不備の影響と前年に新型セレナ・新型ノートの新型車効果があったこと等もあり、前年比では減益となっておりますが、当社グループの重要な指標である営業利益はほぼ例年通りの業績となっております。

#### 【第3四半期連結累計期間の連結営業利益実績推移】

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
2,153百万円	1,988百万円	3,655百万円	1,631百万円	2,398百万円	2,782百万円	2,481百万円

当社グループは、自動車関連事業及び情報システム関連事業を主な事業として展開しており、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 自動車関連事業

日産自動車グループの完成検査工程における不備により、出荷済車両の再検査が必要となりました。ご注文をいただいたお客さまに1日でも早くお届けするための再検査の実施と、既に納車させていただいたお客さまへのリコール対応等、信頼回復のためのお客さま対応を最優先に取り組み、現在は概ね正常にお届けできる状況となっております。

なお、当第3四半期連結累計期間の新車販売台数は前述の通り推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は98,471百万円（前年同四半期比4,812百万円増、5.1%増）、セグメント利益（営業利益）は2,630百万円（前年同四半期比421百万円減、13.8%減）となりました。

#### ② 情報システム関連事業

データセンターなどのマネージドサービス事業が堅調に推移するとともに、ハードウェアビジネスに伴う導入支援サービスや大規模なパソコン代替案件の増加などにより、売上高は6,624百万円（前年同四半期比557百万円増、9.2%増）、セグメント利益（営業利益）は388百万円（前年同四半期比150百万円増、63.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は82,501百万円（前連結会計年度比1,792百万円減、2.1%減）となりました。主な内容は、現金及び預金が928百万円、有形固定資産が1,014百万円、投資有価証券が842百万円、その他投資資産が728百万円増加し、受取手形及び売掛金が3,414百万円、商品が238百万円、長短繰延税金資産が796百万円、その他流動資産が735百万円減少しております。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は43,567百万円（前連結会計年度比3,077百万円減、6.6%減）となりました。主な内容は、買掛金が999百万円、未払法人税等が566百万円、賞与引当金が683百万円、長短借入金が616百万円、長短リース債務が263百万円減少しております。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は38,933百万円（前連結会計年度比1,285百万円増、3.4%増）となりました。主な内容は、配当金の支払が532百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,132百万円計上したことにより利益剰余金が599百万円及びその他有価証券評価差額金の増加によりその他の包括利益累計額が568百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日産自動車グループの完成検査工程における不備に伴い、一時的に登録停止の状況でありましたが、当第3四半期連結累計期間の業績がほぼ計画通りに推移していることから、現時点におきましては、平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,175	10,104
受取手形及び売掛金	9,016	5,601
商品	10,540	10,302
仕掛品	348	413
貯蔵品	62	36
繰延税金資産	1,534	1,102
その他	3,732	2,996
貸倒引当金	△5	△2
流動資産合計	34,406	30,555
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,747	7,188
リース資産(純額)	6,737	6,473
土地	17,181	17,182
その他(純額)	6,541	7,377
有形固定資産合計	37,207	38,222
無形固定資産		
のれん	1,264	1,196
その他	226	260
無形固定資産合計	1,491	1,456
投資その他の資産		
投資有価証券	4,230	5,073
繰延税金資産	2,657	2,292
その他	4,854	5,582
貸倒引当金	△554	△681
投資その他の資産合計	11,187	12,266
固定資産合計	49,887	51,945
資産合計	84,293	82,501

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	17,176	16,177
1年内返済予定の長期借入金	740	496
リース債務	472	470
未払法人税等	687	120
賞与引当金	1,367	683
資産除去債務	160	160
その他	6,537	6,608
流動負債合計	27,141	24,715
固定負債		
長期借入金	756	384
リース債務	6,264	6,003
繰延税金負債	178	232
退職給付に係る負債	11,826	11,688
資産除去債務	303	389
その他	174	154
固定負債合計	19,504	18,852
負債合計	46,645	43,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	256	256
利益剰余金	20,661	21,261
自己株式	△125	△101
株主資本合計	34,544	35,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,810	2,429
退職給付に係る調整累計額	156	106
その他の包括利益累計額合計	1,967	2,536
非支配株主持分	1,136	1,228
純資産合計	37,648	38,933
負債純資産合計	84,293	82,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	100,036	105,394
売上原価	75,387	80,562
売上総利益	24,648	24,832
販売費及び一般管理費	21,866	22,351
営業利益	2,782	2,481
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	84	93
為替差益	47	—
還付消費税等	53	—
雑収入	27	35
営業外収益合計	214	130
営業外費用		
支払利息	111	102
支払手数料	183	186
貸倒引当金繰入額	182	133
雑損失	137	158
営業外費用合計	615	581
経常利益	2,381	2,030
特別利益		
固定資産売却益	16	—
投資有価証券売却益	0	55
受取補償金	516	—
特別利益合計	533	55
特別損失		
固定資産除売却損	68	33
投資有価証券評価損	3	—
たな卸資産評価損	195	—
特別損失合計	268	33
税金等調整前四半期純利益	2,646	2,052
法人税、住民税及び事業税	338	182
法人税等調整額	484	616
法人税等合計	822	798
四半期純利益	1,823	1,253
非支配株主に帰属する四半期純利益	72	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,751	1,132

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,823	1,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	625
退職給付に係る調整額	13	△50
その他の包括利益合計	126	574
四半期包括利益	1,949	1,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,875	1,701
非支配株主に係る四半期包括利益	74	127

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	93,659	6,067	99,726	309	100,036
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	453	457	—	457
計	93,663	6,520	100,184	309	100,494
セグメント利益	3,051	238	3,289	97	3,387

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,289
「その他」の区分の利益	97
全社費用(注)	△604
四半期連結損益計算書の営業利益	2,782

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	98,471	6,624	105,096	298	105,394
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	303	307	—	307
計	98,475	6,928	105,403	298	105,702
セグメント利益	2,630	388	3,018	97	3,116

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,018
「その他」の区分の利益	97
全社費用（注）	△634
四半期連結損益計算書の営業利益	2,481

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。